

授業科目の区分等：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	4 年	2	必修
担当教員			
美藤 信也			

授業のねらい（概要）	本授業では、DPに記載のある、情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢を目指している。また、専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力を養成します。詳細な内容として、商学・マーケティング全般の理論と実際を研究テーマとします。経営学卒業研究Ⅰでは、各ゼミ生の卒業論文の完成を目指しつつ、商学・マーケティング全般の基礎的知識から戦略展開までをしっかりと身につけます。
授業計画	3年生から各ゼミ生が取り組んできた商業・マーケティングに関する卒業論文の完成に向けて取り組む。2020年度は、第1回から第4回までは、遠隔とします。ゼミ生には、授業などで実施方法の詳細等を告知する。
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	①職業人的倫理観を持ち、組織で協働できる能力 ②情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 ③経営学の専門的知識を持ち、組織全体を見渡す能力 ④経営資源を多面的に理解し、活用できる能力 【身に付くスキル】 課題解決力・創造的思考力
到達目標	①3年生から各ゼミ生が取り組んできた卒業論文を完成に向けて取り組む。 ②商業・マーケティング全般の実践的な戦略思考を身につける。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出された課題レポートは、修正などを記入の上返却します。
履修上の注意	日本経済新聞を主とする新聞及びニュース等で取り扱われる商学・マーケティングに関する記事をできる限り読み、現在のトピックスや現実の動きに注視すること。
成績評価の方法・基準	授業での報告60%及び提出物等40%で評価する。
教科書	教科書は、使用しない。
参考書・教材	参考書・教材は、授業の中で指示をします。
備考	「成績評価の方法・基準」欄の「授業での報告60%及び提出物等40%で評価する」は、本学の感染状況への対応を踏まえて、「最終レポート」で代替することがある。その場合は、授業などで実施方法の詳細と評価基準を受講生に告知する。
教員との連絡方法	メール（アドレスは、授業内で周知）